

プレスブレーキ『PAS-3シリーズ』新発売

コマツ(社長:大橋徹二)の100%子会社であるコマツ産機株式会社(社長:川西宣明)は、プレスブレーキの新製品として、「PVS-2シリーズ」、「PBZ-2シリーズ」に続き、新開発の「産機HMI ※1」を搭載したことにより高い操作性と作業性の向上を実現した「PAS-3シリーズ」を2018年12月に発売いたしました。

当該機は、当社従来機をさらに進化させることで、「分かりやすさ」、「見やすさ」、「使いやすさ」の追及を実現しました。さらに「産機HMI」の搭載により「タブレットシミュレータ」および曲げ角度自動補正装置「6mmベンディングアイ」が新たにオプション追加可能となり、更なる作業性、段取り性、稼働率の向上を実現しています。

コマツ産機は、サーボプレスブレーキを業界に先駆けて市場導入して以来、つねに業界をリードする技術やシステムを取り入れてきました。これまで培ってきた技術・ノウハウと先進のICT技術を投入したプレスブレーキ「PAS-3シリーズ」をお客様に向けて提案してまいります。

※1 Human Machine Interface : 作業者と加工機が情報をやり取りするための装置やソフトウェア

【写真は、タブレットシミュレータ装着時の操作盤】



[主な商品の特徴]

1. 「産機 HMI」による操作性の向上

分かりやすさ、見やすさ、使いやすさを兼ね備えた新しい画面デザインにより高い操作性を実現

2. タブレットシミュレータ※2による作業性の向上（オプション）

タブレットシミュレータは曲げ CAM ソフトを内蔵しているため、現場やオフラインでも曲げデータの作成・修正が可能

・同期モード

曲げデータの作成・修正が現場ででき、3Dシミュレータを確認しながら曲げ作業が可能

・独立モード

加工機使用中でも独立して曲げデータが作成できるので、取り外して事務所や他の現場などに持ち運び、図面を見ながら曲げデータの作成およびシミュレーションが可能

3. 曲げ角度自動補正装置 6mm ベンディングアイ※3による補正時間の短縮（オプション）

レーザ式非接触曲げ角度センサで材料のバラツキを気にせず自動曲げ角度補正が可能

従来機最大板厚 3.2mm に対して、最大板厚 6mm まで対象板厚範囲を拡大

※2,3 特許出願中

| シリーズ名 | 型式 | 最大加圧能力 (kN) | テーブル長さ (mm) |
|-------|--------------|----------------|----------------|
| PAS-3 | PAS5012NET-3 | 500 | 1,250 |
| | PAS5020NET-3 | | 2,000 |

[商品に関するお問い合わせ先]

〒920-0225 石川県金沢市大野町新町 1 番地 1

コマツ産機株式会社 営業本部 営業管理部 管理グループ

TEL:076-293-4209 FAX:076-293-4354

URL:<http://sanki.komatsu/>

ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。

以上